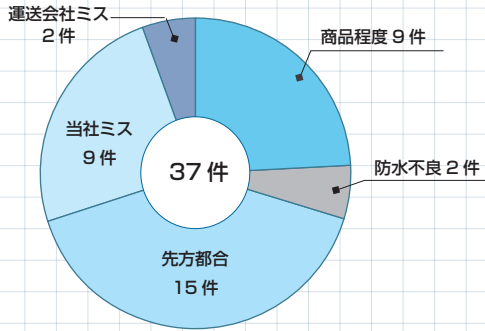


# リノベートニュース

平成28年4月号 NO.167

昨年度は繁忙期にあたる冬場の降雪量が少なく直近の3月の売上は、ほぼ失速状態のままで終始しました。全体的にも盛り上りがない一年でした。4月よりスタートした新年度は、昨年の売上実績を上回るような具体的な対策案も見つけられないままに突入してしまっただけの印象です。  
業界では、二宮尊徳の「積少為大」の言葉を引用して、この難局を乗り越えようとしています。当社もこの精神を生かし毎日の業務を大切に、お客様と供に日々汗を流してゆくつもりです。今年度もご指導の程、よろしく申し上げます。  
「積少為大」：何事も順というものがあつて速成を願ってはならないという戒め。小は自らの身の丈であったもの、平凡なものであり、それが集うことでやがて大なるものへと成る。

## 3月のクレーム ⑦ 集計報告



## 自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内訳	
バンパー	3件	3/1,513	0.20%	取付が切れていた2件 無キズで発送したがキズが付いていた1件
フード	0件	0/244	0.0%	
フェンダー	2件	2/716	0.28%	ライト廻りが合わない、深いキズが未修理であった各1件
ドア・Rゲート	0件	0/198	0.0%	
ライト	5件	5/1,142	0.43%	防水不良2件 配線に改造があり見落とし、光軸不良(受けの破損) レンズ内部に破損あり 各1件
計	10件	10/3,813	0.26%	

## 豆知識 SAI AZKIO H25.8 ~ 後期型テールについて

テールに取り付けているカバーは純正パーツとして単品で販売されていません。純正のテールはカバーとテールユニットが一体パーツとして販売されています。カバーはビス止めの為にレンズ面だけの破損の場合は移植して、テールユニットへ取付け出来ます。



カバー+テールユニット

ユニットのみ

## ヘッドライトのリサイクル工程パンフレット



このパンフレットはBS様が、自損事故による実費修理を選択したオーナーにヘッドライトの修理工程を理解して頂き、高品質で安価なリノベートパーツの活用を推奨する目的で作製しました。

ご希望のBS様にもお分けしますのでフロントまでお申し出下さい。

## 豆知識 アルファード・ヴェルファイア GGH30 H27.1 ~ 発売

### ○インテリジェントパーキングアシスト無しタイプについて

●印4ヶ所のセンサー穴の形が  
写真①のタイプはレーダークルーズコントロール無しです。  
写真②のタイプはレーダークルーズコントロール付きです。



GGH30 4つのセンサー穴

①レーダークルーズなし ②レーダークルーズ付き

### 参考

- 左右側面にある穴は、パーキングアシストの取付穴です。
- インテリジェントパーキングアシスト付きのタイプはRバンパーに6ヶ所のセンサー穴があります

側面 パーキングアシストの穴 ▶



## 隣接する工場のボヤ騒ぎ

帰宅後は、ほとんど鳴らない携帯電話がその夜は大きな音で鳴り響いていた。常務からの連絡で会社に隣接する工場から黒煙が上っている!と火事の一報が入った。すぐに社内にある消火器を集めて延焼するようであればすぐに消しとめて!と指示をして会社に向った。幸いにも火の手は上らずにボヤの程度でまもなく鎮火した。原因はプレス機械廻りのろう電でそばにあった図面類に引火したという事であった。それにしても社員の危険も帰ります防災用のヘルメットも無く食い止める!とはよく言ったものだとして反省している。翌日、消火器の点検とともに防災用ヘルメット80個を注文しました。



防災用ヘルメット80名分

## 新入社員

ライト課 補修班に新入社員 湯浅良徳君が配属になりました。湯浅君は趣味でヘッドライトのリメイクをするなどマニアックな技量の持ち主です。基本技術の修得に2~3年はかかりますが、将来的には当社の補修技術発展の一翼を荷う人材に成長するものと期待しています。



湯浅君

## リノベートニュース

(ブログからの抜粋)

印刷所から送られてきたリノベートニュースをたまたま家に持ち帰ったところ、家族から会社の取り組みがよく伝わって面白かったと...思わぬ評価をもらった。そうだ!それなら社員の家族にも読んでもらえれば父親の評価もあがり、家族の協力も得られやすくなるのでは?とひらめき、今月から給与袋のなかにリノベートニュースを同封した。いまのところ、社員からの何の反応もないが、こうした情報はお客様だけでなく、社員の家族にとってもお父さん、お母さんの仕事を理解するうえで貴重なものになるだろうと、信じて続けてゆくつもりです。リノベートニュースの内容が当社にかかわる人々に何らかの影響を及ぼすことができれば発行のしかいがあるというものです。通産200号達成まで新たな目標を手に入れました。

